

# 白門58会通信

第1号

平成22年4月30日(金)

発行者 白門58会(中央大学学生会58会支部設立準備会) <http://www.ene-web.com/chuo/chuo58@noracom.co.jp>  
東京都新宿区高田馬場2-14-6 アライビル7階 コンサルファーム有限会社 内

## 学生会支部認定に向けご協力を 皆様に支部申請への 賛同をお願いしています

白門58会では、このたび学生会支部認定に向けた具体的な手続きを開始しました。同期の皆様のご賛同と会運営へのご協力をお願いいたします。

### 2004年から活動を開始

今後の大学経営は、少子化問題などにより、ますます厳しくなるものと考えられています。こうした中で、近年、中央大学に限らず、多くの大学が同窓組織の強化・拡大を図ろうとしています。白門58会の活動も、大学側の将来に向けた活動に呼応したもので、卒業20周年の2003年10月のホームカミングデー参加者に対して大学側から働きかけがあり、翌年に「白門58会設立準備会」として発足しました。会設立の目的は、「学生会年次支部としての要件を満たす」同期会の結成でした。

中央大学学生会は中央大学が公認するOB会組織で、地域や職域、卒業年次などさまざまなジャンルの同窓会を束ねています。学生会への加入は任意ですが、現在は、多くの卒業生が卒業と同時に会員となり、卒業年次ごとに「年次支部」を設立しています。年次支部は卒業年次を同じくする「同期会」のことで、学生会に加入している者が100名以上在籍・賛同した場合に、学生会支部として認定されます。

「白門58会設立準備会」は有志の団体ですが、学生会支部設立を準備する団体として学生会からも支援を受け活動してきました。支援の内容としては、設立準備連絡に関する通信費の補助、ホームカミングデーなど大学施設利用にあたって学生会支部に準じた扱いなどです。

## 白門58会設立総会

2010年6月12日 土曜日 15時開会  
中央大学駿河台記念館(予定)



### 本年6月に正式発足し支部申請

「白門58会設立準備会」ではこれまで、年3~5回の会合とホームページの開設、ホームカミングデーへの参加、大学125周年募金活動への協力、設立に向けた案内のダイレクトメール送付などを実施してきました。活動を始めて5年余を経過しましたが、有志(「幹事」メンバー)がボランティア的に参加している団体であり、タイムリミットが設定された活動ではないことなど、さまざまな理由により、年次支部設立は遅々として進まぬ現状が続きました。また、最大のネックは、「学生会に加入している者100名以上」の賛同という点でした。個人情報取り扱いが厳しく制限される時代にあって、卒業生の連絡先を収集し、加入を求めることは困難でした。

こうした中で昨年末、このままの状態では賛同者や学生会事務局などにも申し訳なく、また、期限を定めない活動は結果として遅延するという判断から、2010年度中での設立をめざすことが幹事間で確認され、賛同者の確保や関係方との折衝を行いました。

その結果「学生会に加入している者100名以上」の賛同を得る見通しがつくと同時に、同期学生会加入者への趣旨説明文書の送付が可能となりました。今回の趣意説明と加入賛同者の集約により、本年6月12日に総会を開催し会を正式発足させるとともに、総会議事および諸手続き書類を学生会事務局に提出し、年次支部設立申請を行います。要件が満たされたと判断された段階で、学生会で機関決定され、2011年度の学生会総会を経て年次支部として正式承認される予定です。

## ホームカミングデー出店

2009年10月25日のホームカミングデー出店（中央大学OBの本販売）は、皆様のご協力により成功裏に終了しました。収益とカンパから、50,000円を125周年募金に寄付いたしました。ご協力ありがとうございました。

卒業生が母校に集うイベント・ホームカミングデーは、毎年10月に多摩校舎で開催されています（2010年は125周年行事のため中止）。白門58会では会発足のきっかけともなったこのホームカミングデーに毎年参加していますが、昨年は初めて企画出店を行いました。

出店は通常、学生会支部に限られていますが、白門58会は支部に準ずるものとして参加を認められ、施設の使用などの便宜を受けることができました。関係の皆様のご配慮に感謝申し上げます。

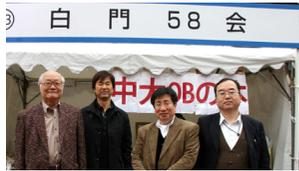
企画の内容は「古本」の販売。当日、他の支部においても古書店が開店していましたが、当会の出店は「中央大学OBの本」に限定したことで、多くの来場者を得ることができました。書籍は呼びかけに賛同していただいた会員や卒業生、著者からの寄贈によるもので、当日の販売残（売れ残り）は古書店に一括買上げを依頼することで募金を行いました。



永井和之学長総長ご来店。一冊、お買い上げ!!



千葉景子法務大臣ご来店



久野修慈理事長ご来店

白門58会の活動はホームページで。投稿やメールもお待ちしています。

白門58 検索



### 過去の活動 ※幹事例会を除く

- 2009年10月26日 ホームカミングデー 多摩校舎
- 2008年10月26日 ホームカミングデー 多摩校舎
- 2006年1月21日 高田馬場で新年会
- 2005年10月23日 ホームカミングデー 多摩校舎
- 2005年3月24日 白門60年会と合同イベント  
高尾山お花見ウォーキング
- 2005年3月24日 小金井江戸東京たても園で  
同期生名取襲名公演を観覧
- 2005年1月29日 高田馬場で新年会
- 2005年1月3日 箱根駅復讐路応援 53会に合流
- 2004年12月4日 忘年会 多摩校舎
- 2004年10月24日 ホームカミングデー 多摩校舎
- 2004年9月25日 バーベキューパーティー昭和記念公園
- 2004年8月21日 東京湾クルーズ(アフタヌーンクルーズ)
- 2004年7月3日 53会58会企画懇親会 開催
- 2004年7月 学員時報に広告掲載
- 2004年2月19日 第一回の準備会(幹事例会)を開催
- 2004年1月25日 ホームページを開設
- 2004年1月24日 中央大学駿河台記念館で  
白門53会準備会と合同で懇親会を開催

## 「白門」の名が使えない!?

会の名称は「白門58会」 学生会支部名は「学生会58会支部」

「白門58会」は設立総会を経て正式に発足しますので、これまで名称は「白門58会準備会(学生会支部設立準備会)」としてご案内していました。(本紙本文では便宜上「白門58会」としています)

総会では会の設立と同時に、学生会支部申請の提案の承認を得ますが、その際の名称として「中央大学学生会58会支部」として届け出ます。

学生会では平成16年度の総会で「今後設立される支部については『白門』の呼称は承認しない」という決定が出

されました。経緯の詳細は不明ですが、それ以降設立された年次支部などは「白志会2005」や「白連会2008」などの名称となっています。また、「多摩白門会」なども、規約上では「中央大学学生会多摩支部(通称・多摩白門会)」となっています。当会においてもそれに倣い、規約上は「中央大学学生会58会支部(通称・白門58会)」とすることで幹事会として総会に提案いたします。

もちろん、入会者や賛同者の「白門」に対するこだわりも強いと思われる

ので、学生会支部となった後に、名称規制の経緯の詳細を確認するとともに、必要があれば規制撤廃の要望を訴えていきたいと考えています。

なお、幹事会には会員の皆さんからの名称案として、通称は「白門58会」とした上で、「学生会1983卒業生支部」「学生会昭和58年卒支部」「学生会五八会支部」「学生会1983会支部」「学生会83会支部」などの提案があり、「白門(はくせん)会支部」「何となくクリスタルエイジ58支部」といったものも出されましたが、シンプルな呼称という判断から、前述の名称を総会提案とすることとしました。

## 紙上座談会

### 同期会の活動はどのようなものであるべきか

#### ■あまり活動の幅を広げず「老後の楽しみ」を待つ

- A 白門58会もようやく正式設立できそうです。今後の活動について幹事の皆さんの意見は。
- B 同期がたまに集まって話ができればいいという感じで、支部として公認されるかどうかということは、あまり関係はなかったけれど、一応、一つの目標だったので、やれやれという感じだね。
- C 私も、いろいろ協力してくれた人や心配してくれた人もいたので、なかなか設立できなくて悪いなと思っていました。ただ、正式発足となると、いろいろ責任も生じて大変。
- A 同期会という上下関係がなくて楽な分、リーダーシップを誰がどう発揮するかという点では他のOB会とは違った苦労があるよね。
- B 誰かがやらなければいけないけれど、やりすぎてはいけないし。お前に命令されたくない、とか(笑)。
- C 幹事は仕方ないとは言うものの、特定の人にいろいろ集中するのも大変だし、関われる時間もみんな限られているし。
- D 同期会だから歳はバレちゃってますけど、私たちの同期では、現役入学者が今年50歳。仕事や家庭などでまだまだ忙しい時期だから、あまり活動の幅を広げずに、定期的な連絡をしっかりとやるという程度でいいのではないですか。あとは、老後の楽しみということで(笑)。

#### ■メリットを感じたり賛同する人が費用を出す

- A 会費をとらないでいこうというのも、そういう理由だったよね。ただ、年金生活になったら、もっととれないね。まあ、その時はその時考えればいいけれど。
- B 協賛金を広く浅く募っていくしかないね。会報をきちんと出すことで広告ももらおう。広告効果はあるかどうかわからないけれど、個人の名刺広告や趣味の仲間を集める有料告知版とか。ホームページのバナー広告でもいい。
- C そういうアイデアは、幹事だけでなく会員の皆さんに広く募ればいいのかも。
- B そうだね。商売の上手な人もいるだろうし。
- A ただ、同窓会でビジネスの話をするとう警戒したり、拒絶

する人も多いよね。

- B 確かに。けれどもメリットを感じる人がお金を出すというのは悪くないと思うよ。同窓会で勧誘されたとかいう話を聞けけれど、勧誘するならちゃんとお金払ってね、とか。
- A 変な冗談を言うなよ、本気にする人もいるよ。
- C 本気かと思った。
- B ごめん、ごめん。でも、僕の場合は、実際にここで知り合って、飲んで仲良くなって、それから仕事のつき合いも始まった人がいるからね。
- C じゃあ、儲かった分は会に払ってね(笑)。
- D 趣味の集まりに誘うのも勧誘だから、勧誘はダメとも言えない。結局は自己責任かも。

#### ■いろいろな人が参加できる会に

- A 準備会でイベントをやった時にも、いろいろな人が来たね。
- C 懐かしい人にもたくさん再会できました。
- B 学生時代の4年間、お互いにまったく存在を知らなかったのに、この会で知り合って5年間、昔からの友人のようにつき合っている人もいる。不思議だよね。
- C もっともっといろいろな人が参加してくれるといいわね。
- A ホームページにブログ形式にして書き込みできるようにしたら、という意見もあったね。(4月8日からスタート)管理が大変だという心配もあるけれど。
- B 「炎上」したりして(笑)。まあ、人が集まればいろいろ大変だということは覚悟しておこう。
- D イベントに参加した人の中には、少し困った人もいたけれど(笑)。
- C そういうことも含めて、困ったことが起きないように、みんなの意見や知恵を集めることも必要だと思う。
- D 会費無料で入退会自由ということで、いろいろな人が参加しやすく、意見を出したり情報交換がしやすい会ならいいわけよね。
- A 今後の活動をどうすべきかも、少人数の幹事だけでなく、大勢の意見を集めていきたいと思います。

**募集!!** 無報酬ですが……

**白門58会 会報編集委員**

在宅で記事の作成や編集・校正をしてくれる方を募集しています。応募はメールで。

## 中央大学 58年度卒業生の皆様へ

白門58会準備会会長 内村 愛 (うちむら・ちかし)

2004年から設立に向けて活動してきました、白門58会が、いよいよ中央大学学員会認定の年次支部として正式発足する運びとなりました。

名称は「学員会58会支部」。そして、その設立総会も行われます。58年度卒業の同期の皆様と、この58会を無事発足させ、会を盛り上げていきたいと思っています。是非、ご入会をいただき、同じ時代をすごした仲間として交流を深めていきましょう。

総会にもご出席いただき、旧交を温めて頂きたい、新しい交友をはじめていただきたいと思っております。

また、異業種間の情報交換も大変有意義でしょうし、同期の交流の場からお互いのビジネスへ発展させていくことも可能です。

卒業後、自分も多くのOBの方々と交流し、ビジネス関係も築いています。

交流に、ビジネスに、これからの人生をより充実した広がりのあるものへ、交流から生み出される「夢」のある人生へ。もちろん、新しい恋人探しも…(笑) みんな50歳ですけど…(苦)

是非、入会と総会出席をお願いいたします。

### 編集後記

成り行きで同期会の幹事を引き受けた。そういうのが好きなのだろうと言われればそうだとわづらざるを得ない。決してヒマなわけではないが、こうして余ったスペースを埋めるための原稿を書いている。

愛校心というのは自我の延長だから、自分の子供が可愛いと言って歩くのと同じで、あまり過剰になると人からは笑われる。我が中央大学への愛情もほどほどにすべきだし、かつての自分の

意趣返しに、駅伝や野球で「ワセダを倒せ」と後輩に無理強いするのも格好が悪い。しかしそれでも、母校のことが気になり、出会った人が同窓だと聞けば急に親近感がわく。

50歳になって、学生時代が懐かしくなってきた。過去を振り返りしみじみするほどの余裕はまだないが、そういう時期が来るときの準備として、同期会の立ち上げを手伝うことにした。「求む!! 協力者」が、本稿の趣旨である。(会報担当・中川順一)

### ● 幹事・役員 (暫定)

会長	内村 愛	文・史
副会長	中川 順一	文・文
	長谷川 忠	経・産
	柳 幸季	文・文
幹事長	米山 真澄	商・経
幹事	伊崎 圭一	商・産
	石川 智徳	文・史
	岩原 美佳	文・史
	内田 和浩	文・哲
	内山 勢	経・営
	黒木 康夫	商・会
	小暮 睦美	文・文
	竹田 佳代子	文・史
	福吉 泰造	経・経
	藤森 康友	商・経
	宮本 裕之	文・文
	村田 稔	法・法
	光主 圭子	文・文
	本池 克紀	経・経
	元村 慶子	文・文
	吉住 康	経・経
	山田 葵	文・文

※上記暫定役員は例会で互選し、総会までの暫定役員としました。上記メンバーを総会にて幹事・役員候補とし、さらに立候補者、推薦者を募り選任します。

協賛金★1口1,000円以上。何口でも可です。  
振込先(武蔵府中郵便局)  
00181-5-433209  
中央大学学員会58会支部  
(チュウオウダイガクガクインカイゴハチカイシブ)  
広告も募集しています。詳しくは事務局まで。

白門58会準備会  
会長

内村 愛

白門58会準備会  
幹事長

米山 真澄

白門58会準備会

幹事会有志

読賣新聞法廷記者による東京裁判の記録

# 25 被告の表情

判決前の1948年4月5日に発行され  
直後にGHQにより発禁となった希少本

著者：読賣法廷記者／関：清瀬一郎 編集：『25 被告の表情』復刻委員会  
協力：山水の会かごしま 出版：諏訪書房<(株)ノラ・コミュニケーションズ>



諏訪書房

全国有名書店、  
Amazonで

好評発売中

★各地の図書館へ配本

4,200円(税込)

B6判 / 500ページ  
ISBN978-4-903948-23-2 C0021